

2020年4月1日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

2020年度 新入職員への社長メッセージ（要旨）

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）は、100名（全国型58名、地域型42名）の新入職員が入社しました。入社者に対する社長メッセージの要旨について別紙のとおりお知らせいたします。

なお、例年新入職員全員を集めて開催している「入社式」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、今年度は開催いたしません。

2020年4月1日

2020年度 新入職員への社長メッセージ（要旨）

新入職員の皆さん、ご入社おめでとうございます。皆さんを心から歓迎いたします。

1. 大同生命の“挑戦するDNA”

大同生命は1902年（明治35年）に創業し、今年は創業118年目にあたります。当社にはこの文字通りの“創業”のほかにも、“第2”“第3”の創業があったとされています。

“第2の創業”は、「中小企業市場への特化戦略」に大きく舵を切り「中小企業をお守りする」という現在のビジネスモデルをスタートしたとき。そして、“第3の創業”は、国内生命保険会社ではじめて、相互会社から株式会社へ組織変更し上場を果たしたときです。

このような歴史は、大同生命の礎を築いた大坂（大阪）の豪商・加島屋の時代から受け継がれるお客さまからの“信頼”を大切にす精神をベースに、時代の「変化」を先取りしたうえで、前例のないことにも果敢に挑戦し、躍進の原動力にしていくという「チャレンジ精神」により切り拓かれてきたものです。これから社会人となる皆さんに申しあげたいのは、ビジネスにおいて「平時」などないということです。大同生命の「挑戦のDNA」をしっかり受け継ぎ、「変化を楽しむ」くらいの気持ちで会社を牽引してもらいたいと思います。

2. 私たちの使命

中小企業は、全企業の99%以上を占めており、その中小企業で働いている方々は日本の雇用者の約7割を占めていると言われています。日本の経済を支えているのは、まさに“日本の宝”とも言える中小企業なのです。

大同生命はこのような「中小企業をお守りする」ということを大切な“使命”としています。当社がお支払いする保険金等により、中小企業の経営者や従業員、そのご家族が守られています。足元では、新型コロナウイルス感染症の拡大が中小企業の経営に影響を及ぼしていますが、契約者貸付という保険の機能を最大限ご活用いただけるよう、貸付金利を0%とする特別取扱いを開始し、財務基盤の維持・強化にお役立ていただいています。

加えて当社では、中小企業の経営をご支援するサービスの提供にも注力しています。昨年は、「大規模災害発生時に、確実・迅速に従業員の安否状況を確認したい」という中小企業経営者の想いにお応えするため「安否確認システム」の提供を開始しました。私たちが目指すのは、中小企業が抱える経営課題をトータルにサポートする生命保険会社への進化です。皆さんは「社会のために」という大きな志で仕事に取り組んでほしいと思います。

3. 皆さんに期待すること

これから社会人として、そしてプロとして仕事をしていく中で、幾度となく大きな「壁」にぶつかることでしょう。近代日本における女性実業家のさきがけとして、生涯を全力で駆け抜けた広岡浅子の座右の銘は「九転十起」です。「人が七転び八起きというなら、自分は九回転んでも十回起き上がる人間になろう」ということです。失敗を恐れることなく「九転十起」の精神で思う存分、若い力を発揮してもらいたいと思います。

また、生命保険会社にとって何よりも重要なものは「信用」です。当社は創業以来受け継いできた「加入者本位」「堅実経営」の社是を礎に、お客さまのご意向や利益を重視した業務運営を行ってきましたが、さらに中小企業にとってなくてはならない存在となれるよう、皆さん自身も自ら考え行動するとともに、社会人として責任ある言動を心がけてください。

最後になりますが、私は社員に「Let's Enjoy!」と言っています。好きこそものの上手なれの、さらに上をいくのが、「楽しむこと」だからです。「Enjoy」には、「喜びを分かち合う」という意味もあります。1人で楽しむのもよいですが、仲間がいて初めて「Enjoy」できる。ともに働き、喜びを分かち合える仲間がいることは最高の幸せです。さらにT&D保険グループには、太陽生命、T&Dフィナンシャル生命をはじめ多くの仲間もいます。互いを大切に、共に切磋琢磨することで大きく飛躍してほしいと思います。

以 上